

蘇南通信



ロボコンに向けて製作中

2010年度 第4号 10.10.22 〒399-5301 木曾郡南木曾町読書 2937-45 TEL0264(57)2063 FAX(57)1009
URL <http://www.nagano-c.ed.jp/sonan-hs/> E-mail sonan-hs@nagano-c.ed.jp

入学者選抜の方法決定！

平成23年度入学者選抜方法が決定しました。ホームページに掲載予定ですので、ご覧ください。
(平成21年度より総合学科での募集となっています)

総合学科って？

総合学科では、1年次は全員が共通科目を学び、2年次3年次では、自分の進路実現に必要な科目を選んで学びます。科目を選択する際には、自分の進路への意識の高さが求められるため、1年次で「産業社会と人間」という総合学科に特徴的な科目を履修します。2年次以降は、多くの選択科目が用意されており、科目選択の目安となるように、科目のグループごとに系列を設けています。本校には文理・経営ビジネス・ものづくりの3つの系列があります。

文理系列

教養・基礎・応用まで
進学にも対応した選択
科目

産業社会と人間

ものづくり系列

電気や機械をベースにしたもの
づくりに関する選択科目

経営ビジネス系列

社会の仕組みを学び、ビジネスに
活かすことができる選択科目



生徒会 新執行部発足！

9月16日、生徒会役員選挙の立会演説会が行われました。立候補した各候補者は、これからの蘇南、生徒会をどのようにしていくのかを訴え、その後の質疑応答でも自分の考えや思いをしっかりと答えていました。その日の放課後投票が行われ、新役員が選ばれました。10月28日の生徒総会での承認を受け、新生徒会が正式に発足します。

《旧 生徒会長》 3-C 永友唯菜さん

1年前に生徒会長に立候補し、当選してからあっという間でした。思い返してみると、執行部としてやるべきことを果たしてこられたのか、よく分かりません。しかし、私は私の思う会長をやり通して来たと思います。

今年度執行部が徹底してきたことは服装です。ネクタイを下げること、腰パン、ハニワなどは絶対にしないことを心掛けてきました。執行部の服装は全校の生徒の見本でいられるよう、このことは是非来年度にも引き継いでもらいたいです。

一番頑張ったのは蘇映祭です。最大の生徒会行事なので何事にもミーティングを重ね当日を作り上げました。失敗やトラブルも多々あったけど本番を成功で終わらすことが出来ました。

執行部と委員長と全校と協力して1年間やってこられました。来年度の会長にも頑張ってほしいです。

《新 生徒会長》 2-B 島崎執生くん

私が新生徒会長になった2年B組の島崎執生です。

現在の蘇南高校では教室に当たり前のようにゴミが落ちていて通学路でも同様の光景が見られます。これから1年間「ゴミをなくす」ということを目標に活動していくつもりです。生徒会だけがゴミ拾いしても状況は変わらないと思います。一人一人の掃除に対する意識の改善が必要だと私は考えます。校内アンケートで意識調査をしたり、行事のようにしてみんなで掃除を行ったりするなど今までとは違ったアプローチをして誰が見てもキレイな蘇南高校にしたいです。

1年間よろしくお願いします。

★人権講演会★

「身近なネットトラブル～無知・無意識で使ってはならない」



「人が生きるとはどういうことか」「人権とは何か」と生徒が考えを深めるために毎年行っている人権講演会が9月9日に開かれました。今年の講演者は、NPO 法人マザーポートながのからお越しの中島直美さん。中島さんは普段、児童・青少年・高齢者・障害者・求職者等に対して、情報機器の活用技術支援に関する事業をしています。今回「身近なネットトラブル～無知・無意識で使ってはならない」をテーマに、インターネットの危険性をお話くださいました。

大人だけではなく子どもも軽々と使えるようになったインターネット。そしてその陰では、普及とともに、ネット犯罪も蔓延しています。ネット犯罪に巻き込まれないようにするためには、インターネットをもっと理解すること、利用規約を読む、利用明細を見る等、自己責任をもって利用することが大切だと話す中島さん。

「携帯電話やインターネットが悪いわけではない。それは使う人の問題。多角的にモノを見る力をつけてメディアに強い賢い人になろう。」

情報社会に生まれた生徒たちは、この講演を聞いてどんなことを学んだのでしょうか？

生徒の感想

中島先生の話聞いて、インターネットの見方が変わりました。インターネットはとても身近で、それがあって当たり前で、使っていないほうがおかしいという世間になってきています。自分が楽しければ批判や中傷をしても「どうせネットだから」「どうせ知らない人だし」といった考えになってしまっているから、全国各地で様々な事件が起こっており、それはやっぱり怖いことなんだと思いました。顔が見えなくても、画面の向こう側は自分と同じで感情を伴った人ということを認識した上でインターネットを改めて使おうと思いました。インターネットは便利だけど、人を怒らせたり泣かせたり笑わせたりと、人の感情を左右できる物なんだなと思いました。掲示板などでも、インターネット上のマナーを守って安全に使っていきたくと思います。 <1年 女子>

とっても怖いお話だと思いました。毎月払っている携帯料金も知らないし、自分が使っているサイトも本当に安心して使えるかも分からないので、すごく不安になりました。お父さんやお母さんにはお金も払わせてしまっているし、しかも無駄なお金かもしれないのに、さらに心配もかけさせてしまうんじゃないかと思いました。

ネットが怖いのは分かっているつもりですが、便利だからよく利用してしまいます。どうすることが本当にいいことなのかよく分からないです。怖いけれど便利だし、便利だけれどリスクも伴ってきて、よくわからないのです。完璧にサイトを全部消してしまったほうがいいのかな、とも思います。これから話し合ってみたくと思いました。自分の身は自分で守れるようにしたいです。 <2年 女子>

今日の講演会を聞いて、自分にはまだまだ知らないことがあるのだと感じた。特にお金について知らないことが多く、パケット代などわからなかったので、きちんと知っておくべきことだと感じた。自分の友人がネットトラブルに遭った事や、私にも身に覚えのないメールなど受け取ったことがあるので、他人事ではなく、とても身近なことだと思う。私は、自分の親とネットなどの使い方などきちんと話し合っておくべきだと思った。今まで正しい使い方をしてきた気がしたが、利用規約を読まなかったりしたのでまだまだネットや携帯電話の使い方について考えるべき問題点はたくさんあると感じた。今回の講演を聞いて、私はまず親と携帯電話やネットの使い方についてきちんとルールを決めて、自分も、そしてまわりの人も傷つくことのないような使い方をしていきたいと思った。 <3年 女子>

3年商業科・2年ビジネス系

パソコン先生

9月8日に南木曾小学校の児童32名に、3年商業科・2年ビジネス系の生徒が先生となってパソコンの技術を教えました。今年パソコンで作るのは、社会見学で県庁に入る際に小学生が掲示する顔写真入りのオリジナル記者証。はじめに蘇南生が作った完成見本を見て、マンツーマンでの指導の下、一人一枚ずつ作り上げました。最初はお互い緊張して口数も少なかったものの、授業の後半には笑い声も聞こえるほどに打ち解けていました。

「誰かに教えることは難しい」とこぼす生徒も。普段は教わる側の生徒も先生側に立ってみると、学ぶことも多かったようです。



蘇峽祭 フリーマーケット 売上金寄付!

10月1日、蘇峽祭フリーマーケット係長・副係長が福祉協議会を訪れ、売上金32,301円を寄付しました。蘇峽祭フリーマーケットにご協力ありがとうございました!



教室に歌声響く 合唱コン近づく!



合唱コンクールに向けて、各クラス練習に励んでいます。朝・放課後を利用して練習。特に合唱コンクールに燃えているのは3年生。最後ということもあり、力強い歌声が廊下にまで響いてきます。

合唱コンクールは10月26日に南木曾町体育館で開催されます。